

Librarian Newsletter

nature publishing group 

March 2015

ご挨拶

寒さもようやく衰えはじめ、梅の花咲く季節となりましたが、みなさまお元気でお過ごしでしょうか。図書館員の皆様におかれましては、新年度の書籍目録作成や、新入生・新人研究員オリエンテーションのご準備等、お忙しい時期が始まる頃だと存じます。

私共はこの春に3誌の創刊を迎え、繁忙期を迎えています。先月号でお知らせした*Nature Plants* および*Nature Reviews Disease Primers* といった、Nature関連誌の創刊に加え、文系書籍をお届けするPalgrave MacmillanからもPalgrave Communicationsが2015年1月に創刊いたしました。また NPJ (弊社と世界的に著名な研究機関、財団、学術団体などとの協力のもとに発行される、新シリーズのオンライン限定オープンアクセスジャーナル)からも、今年から来年にかけて、多くの創刊を予定いたしております。

Librarian Newsletterでは、少しでもお客様のお役に立てるよう、弊社サービスに関する、わかりやすいご説明を心掛けていく所存です。ぜひ貴図書館の皆様でご覧ください。

ネイチャー・パブリッシング・グループ

Nature Publishing Group 2015年カタログ 日本語版

2015年創刊誌の情報も含む、NPG 2015年カタログ 日本語版をご用意いたしました。ご要望の際はカスタマーサービスもしくはNPGセールス担当までお申し込みください。

institutions@natureasia.com



☆ PDF版は以下のサイトよりダウンロードいただけます。

www.natureasia.com/ja-jp/libraries/catalog/

NPG Librarian Newsletter 2015年3月号 目次:

ご挨拶	Page 1
<i>Nature Plants</i> 2015年2月号のハイライト	Page 2
4月の創刊誌 <i>Nature Review Disease Primers</i> 『PrimeView posters』のご紹介	Page 3
Palgrave Macmillanより Palgrave Communications創刊のお知らせ	Page 4
カスタマーサービスより 2016年1月移管の お知らせ: <i>Kidney International</i>	Page 4
パルグレイブ・アカデミックジャーナル 記念特別記事のご紹介	Page 5
パルグレイブ電子ブック Palgrave Pivot 2月の新刊	Page 5
スポットライト: NPGプレスリリース オープンアクセスジャーナルで CC BY 4.0を標準に	Page 6

nature ダイジェスト

2015年3月号
(Vol. 12 No. 3)
地球上の生物



★3月の特別公開記事★

(閲覧無料)

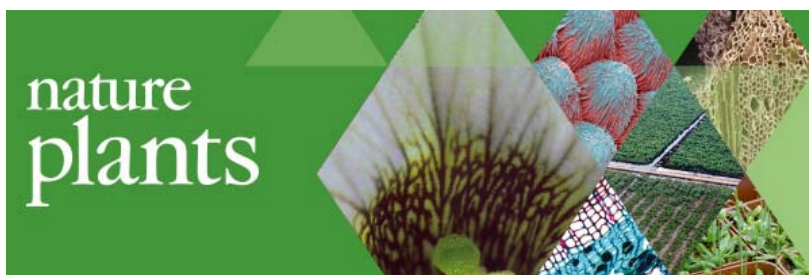
ヒト幹細胞から卵や精子の前駆細胞を高効率で作製

<http://www.natureasia.com/ja-jp/ndigest/specials/>

Nature ダイジェスト法人購読 は、プリント版、オンライン(PDF)版でのお申し込みが可能です。法人購読についてのお問い合わせは、最寄りの購読代理店、もしくは弊社セールス担当 (Institutions@natureasia.com) までご連絡ください。

March 2015

www.natureasia.com/ja-jp/libraries



Nature.com ウェブサイトからは
期間限定で*Nature Plants* 創刊号を
無料閲覧いただけます。
www.nature.com/nplants

www.nature.com/nplants

NPG初の植物科学コミュニティのためのジャーナル *Nature Plants* 2月号のハイライト

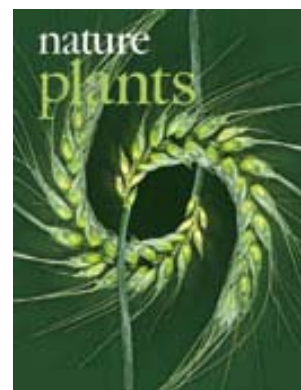
■カバーストーリー■

Ppd-1はコムギの花序構造および双生小穂発達の重要な調節因子である
Ppd-1 is a key regulator of inflorescence architecture and paired spikelet development in wheat

Nature Plants 1, Article number: 14016 (2015) doi:10.1038/nplants.2014.16

「二面攻撃」

PHOTOPERIOD DEPENDENT 1 (Ppd-1) 遺伝子に変異したコムギ植物体の穂。
この変異植物体では小穂の多くが「ペア」になり、通常は1個しかできない穀粒が2個作られる。Ppd-1は、FLOWERING LOCUS Tの発現を調節することによって作用する。この2遺伝子の発現を変化させることで、小穂の稔実を改良して作物収量を向上させることができるかもしれない。



Nature Plants

2015年2月 Vol1 Issue 2

Editor-in-chief: Chris Surridge, PhD

Volume: 1 (12 issues per year)

ISSN (online) 2055-0278

Date established: 2015

Cover credit: S. Whitham from picture by S. Boden, CSIRO - Agriculture Flagship, Canberra, Australia.

※2月号では日本から、以下の論文が掲載されました。

集光アンテナタンパク質Lhcb9がヒメツリガネゴケに緑藻型光化学系I超複合体を与える

Light-harvesting complex Lhcb9 confers a green alga-type photosystem I supercomplex to the moss *Physcomitrella patens*

Masakazu Iwai, Makio Yokono, Masaru Kono, Ko Noguchi, Seiji Akimoto et al.

Nature Plants 1, Article number: 14008 | doi:10.1038/nplants.2014.8

ヒメツリガネゴケ (*Physcomitrella patens*) の葉緑体には、集光アンテナタンパク質および光化学系Iを含む超複合体が2種類存在する。その1つは緑藻のものに類似しているが、それは遺伝子の水平伝播によって緑藻由来のタンパク質Lhcb9が獲得されたためである。

NPGでは日本語による情報配信サービスを行っております。
ご所属機関のエンドユーザーの皆さまにも、ぜひご紹介ください。

- natureasia.comの日本語サイトでは、*Nature Plants*のコンテンツ概要を日本語でご紹介しています。
<http://nature.asia/nplants>
- 日本語による月1回のメールマガジンを配信いたしますので、ぜひ無料登録ください。
www.natureasia.com/secure/ja-jp/register/

Nature Plants 購読に関するお問い合わせ先: institutions@natureasia.com

2015年4月創刊

Nature Reviews Disease Primers

『 **PrimeView posters** 』のご紹介

Nature Reviews Disease Primers では、「Primers」と名付けたレビュー論文を掲載し、各疾患について網羅的に解説します。最新の臨床研究をはじめ臨床応用への課題も見据えた、信頼度の極めて高い世界的な見解を打ち出すことで、生物医学分野の研究者に有益な情報を提供します。

編集者の執筆と、弊社の質の高いイラストレーションが挿入にされた「**PrimeView Posters**」は、ご購入機関で印刷をしてポスターとしてご利用いただくことができるよう、A3サイズのPDFファイルでご提供いたします。

読者層: **Nature Reviews Disease Primers** はこのような方にお勧めです

博士課程の学生、ポスドク、臨床研究者、医学部学生、および特定の疾患領域に新規参入を検討している生物医学研究者



PrimeView Posters サンプル

※ 各「Primer」により、デザインは異なります。

2015年4月の創刊後は、
Nature.com ウェブサイトより

期間限定で

Nature Reviews Disease Primers
創刊号を

無料で閲覧いただけます。

www.nature.com/nrdp/

専門分野: **Nature Reviews Disease Primers** は幅広い分野をカバーします

- | | | | |
|---------------|-----------------|----------|-----------|
| ・ 循環器内科学 | ・ 産婦人科学 | ・ 神経内科学 | ・ 呼吸器内科学 |
| ・ 皮膚科学 | ・ 消化器内科学(肝・胆・膵) | ・ 栄養学 | ・ リウマチ内科学 |
| ・ 耳鼻咽喉科学 | ・ 血液内科学 | ・ 腫瘍学 | ・ 睡眠医学 |
| ・ 救急医学 | ・ 感染症内科学 | ・ 眼科学 | ・ 泌尿器科学 |
| ・ 内分泌内科学 | ・ 顎顔面口腔外科学 | ・ 整形外科学 | |
| ・ 消化器内科学(消化管) | ・ 腎臓内科学 | ・ 精神神経科学 | |

遺伝性リスク因子の解明から新薬の上市に至るまで、日進月歩の医学では、その疾患に関する情報が目まぐるしく更新されます。本誌の編集チームは臨床科学や生物医科学における豊富な経験をもとに、急速に変化していく医療現場に細心の注意を払い、編集戦略に反映させていきます。

☆ **Nature Reviews Disease Primers** はオンライン版限定で刊行致します。ぜひご所属機関の法人向けサイトライセンス購読をご検討下さい。

購読に関するお問い合わせ先: institutions@natureasia.com

Palgrave Macmillanより創刊のご案内

2015年1月 *Palgrave Communications* 創刊

高品質の総合的、学際的ジャーナル、*Palgrave Communications*が完全オープンアクセス(OA)で創刊いたしました。

palgrave
communications
HUMANITIES | SOCIAL SCIENCES | BUSINESS

Palgrave Communications ウェブサイト: <http://www.palgrave-journals.com/palcomms/>

本誌は国際研究、政治学、演劇・演技、およびオペレーションズ・リサーチを含む幅広い領域の論文を掲載し、電子版のみで刊行します。初号にはDr W. James Jacob (Institute for International Studies in Education, University of Pittsburgh)による評論、“Interdisciplinary trends in higher education”(高等教育における学際的研究の動向)も含まれています。

Palgrave Communications編集委員会は以下の広範囲にわたる専門分野の専門家によって構成されています。

Anthropology, Sociology and Social Policy	Gender
Business and Management	Geography
Communication	History
Criminology	Information Systems
Development and International Political Economy	Law
Economics	Literature
Education	Operational Research
Film, Culture and Media	Philosophy and Religion
Finance	Political Science and International Studies

☆ 本誌掲載コンテンツの閲覧には、ご購読契約は不要です。ぜひ、ご所属機関の研究者の皆様にご案内ください。

カスタマーサービスからのお知らせ

移管誌のご案内

◆ *Kidney International* ◆

* 2016年1月に*Kidney International*はElsevier社への移管を予定しております。詳細につきましては、後日お知らせを致します。2015年刊分に関する、見積り依頼およびご質問は、ネイチャー・パブリッシング・グループまでご連絡ください。

* 2015年以前の巻号に関するお問い合わせ先:
ネイチャー・パブリッシング・グループ
institutions@natureasia.com





Palgrave Macmillan Journals Anniversaries in 2015

今年は多くのパルグレイブ・アカデミック ジャーナルが記念すべき年を迎えます。

- ◆ *URBAN DESIGN International* : 20周年記念
- ◆ *American Journal of Psychoanalysis* : 75周年記念
- ◆ *Acta Politica* : 50周年記念
- ◆ *The Geneva Papers on Risk and Insurance - Issues and Practice* : 40周年記念
- ◆ *The Geneva Risk and Insurance Review* : 40周年記念

☆ 現在、*URBAN DESIGN International* ウェブサイトでは20周年記念コンテンツを無料で公開しています。
www.palgrave-journals.com/udi

またその他の4誌でも、記念コンテンツを配信する予定です。

[illegible]

その他にも以下のジャーナルが、2015年に記念の年を迎えます。

- ◆ *BioSocieties* :10周年 記念
- ◆ *British Politics* :10周年 記念
- ◆ *Business Economics* :50周年 記念
- ◆ *Journal of Financial Services Marketing* : 20周年 記念
- ◆ *Journal of Information Technology* : 30周年 記念
- ◆ *Pyschoanalysis, Culture & Society* : 20周年 記念

パルグレイブ・ジャーナルに関するお問い合わせ、およびトライアルのお申し込み:
ネイチャー・パブリッシング・グループ: institutions@natureasia.com



2015年2月のパルグレイブ
電子ブック新刊

Climate Change and Individual Responsibility
Agency, Moral Disengagement and the Motivational Gap
ISBN 9781137464491

The Gove Legacy / Education in Britain after the Coalition
ISBN 9781137491503

Creativity and Humour in Occupy Movements
Intellectual Disobedience in Turkey and Beyond
ISBN 9781137473622



Palgrave Connect 電子ブックのお問い合わせ：
ネイチャー・パブリッシング・グループ： institutions@natureasia.com

スポットライト

NPG プレスリリース

ネイチャー・パブリッシング・グループ、オープンアクセスジャーナルでCC BY 4.0を標準に

2015年1月26日

2015年1月26日より、ネイチャー・パブリッシング・グループ(NPG)が保有するオープンアクセスジャーナル全18誌およびNPGが出版する学会誌2誌では、クリエイティブ・コモンズ表示ライセンスであるCC BY 4.0を標準とします。今後出版されるオープンアクセスジャーナルも、全てCC BY 4.0を標準とします。

ネイチャー・パブリッシング・グループ／パルグレイブ・マクミランのオープンリサーチストラテジーディレクターであるCarrie Calderは、次のように述べています。「私たちはオープンアクセスの推進に尽力しており、再利用と発見を最大限可能にするCC BYは、オープンアクセスにおけるゴールドスタンダードとして広く認識されています。これにより、私たちが保有しているオープンアクセスジャーナルはすべて、既存のあらゆる助成機関のマネージメントに準拠することになります。」

「昨年末にかけて、完全オープンアクセス化された *Nature Communications* の標準ライセンス形態をCC BYとし、全ライセンス均一のAPC料金を適用すると発表した際には、関係者から素晴らしい反応がありました。さまざまなグループから意見を集めるため、その他のジャーナルについても試験的にこれを行っています。しかし、現在も著者の選択に委ねていることに変わりはなく、ご要望に合わせてライセンス形態を選択いただけます。」

Nature Communications では、既に2014年10月からCC BYを標準として使用しています。今回の取り組みには、その他に以下のジャーナルが含まれます。

- *npj Primary Care and Respiratory Medicine*
- *Scientific Reports*
- *Scientific Data*

完全にオープンアクセス化された学術誌7誌:

- *Blood Cancer Journal*
- *Clinical & Translational Immunology**
- *Cell Death & Disease**
- *NPG Asia Materials*
- *Nutrition & Diabetes*
- *Oncogenesis*
- *Translational Psychiatry*
- 最近発表されたネイチャー・パートナー・ジャーナル 9誌と *Cell Discovery* を含む近刊予定の10誌
(*学会が保有しているジャーナル)

NPGは、ライセンス形態の選択にかかわらず、APC料金の均一化も進めていきます。詳細は以下のサイトをご覧ください。

オープンアクセス化に向けた1年間の総括とCC BY標準採用についてのご案内

<http://www.natureasia.com/ja-jp/info/creative-commons>

+ * + *

Librarian Newsletter 2015年3月号 (2015年3月1日発行)

ネイチャー・パブリッシング・グループ

マーケティング & コミュニケーションズ (編集担当: 小林 真紀)

〒162-0843 東京都新宿区市谷田町2-37 千代田ビル

TEL: +81 (0)3 3267 8757

FAX: +81 (0)3 3267 8752

institutions@natureasia.com

www.natureasia.com/ja-jp/libraries/

nature publishing group 